

第12回渡良瀬遊水地 フォトコンテスト作品募集

風景や動植物、イベント、スポーツなどを題材にした写真を募集していますので、ふるって応募ください。

◇応募規定

- 渡良瀬遊水地内で撮影した未発表のもので、単写真に限る。ただし立入禁止区域内で撮影した作品は対象外
- 撮影時期は不問
- カラープリントで四ツ切に限る(ワイド可)
- デジタルカメラ使用による作品も可
- 銀塩プリントに限る(インクジェットプリント不可)
- 合成や事実を変えるような加工は不可
- 作品に個人が特定できる人物が含まれている場合、肖像権の侵害にならないよう本人の了解を得ること
- プロ・アマの別は不問
- 作品の裏面中央に必要事項を記入した応募票(市のホームページからダウンロード可。コピー可)をセロテープ又は両面テープで貼付(のり付け不可)
- 作品は1枚ごとに透明の袋に入れる(半透明不可)
- ◇応募枚数 制限なし
- ◇賞 一人一賞

◇応募期間 10月1日(土)～11月30日(水)(当日消印有効)

◇審査員 写真家 吉野信氏
(日本写真家協会会員・日本写真協会会員)

◇応募・問合せ先 郵送又は直接、(財)渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団内『渡良瀬遊水地フォトコンテスト実行委員会』事務局 (〒323-1104 藤岡町藤岡1778 / ☎(62)1161 / 平日 午前9時～午後5時 / 土・日・祝日 同時間)

◇問合せのみ ☎(62)5558へ

◇問合せのみ ☎(62)0906 産業振興課

陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

平成24年4月に入学する学生を募集します。

◇資格 15歳以上17歳未満の方で中学校卒業者(平成24年4月1日現在見込み者含む)

◇受付期間

○推薦 11月1日(火)～12月16日(金)

○一般 11月1日(火)～平成24年1月6日(金)

◇採用予定人数 ○推薦 約60人 ○一般 約260人

◇試験日

◇日時 2月18日(土)午前10時～午後2時30分

◇場所 市民会館(日ノ出町)

◇内容 環境に関する取り組み等の各種展示、発表、模範店、その他

◇募集対象 環境に関する活動を行っている団体・事業者・個人

◇参加費 無料(展示等に伴う経費は参加者負担)

◇その他 収益を目的とするものは不可

◇申込・問合せ先 12月16日(金)までに申込書(環境課、市ホームページからダウンロード可)を郵送・FAX又はメールで

本 環境課 (〒328-1868 6 入舟町7-26 / ☎(21)2601 / FAX(22)6274 / メール kankyou@city.tochigi.lg.jp) >

とちぎ市民環境まつり 参加団体・参加者募集



歌麿通信

『片岡写真館に「月」の乾板』

歌麿の肉筆大作「月」を撮影した写真乾板が倭町の片岡写真館に保管されています。歌麿は栃木で大作「雪」「月」「花」を描いたといわれていますが、作品は明治時代に海外に流出し、市内に残っているのは定願寺に展示された際の目録、写真、乾板だけです。現在、「月」は米国のフリーア美術館に収蔵されています。

「月」の乾板はガラス製で、縦4.5センチ、横7.2センチ。中央部分などに割れが入っています。同写真館の片岡惟光会長によると、乾板は明治時代に写真館の初代・如松が撮影したもので、「雪」「月」「花」がフランスに流出した時期、写真に乾板が導入された時期などを勘案すると、1880年代の撮影と考えられます。

会長は、撮影の経緯を如松の娘(祖父の妹)から直接聞いています。善野家の依頼で定願寺の本堂で撮影したこと、本堂が暗いため何度も撮っては写真館に戻って現像し3日がかりの撮影だったこと、また大切な乾板だから大事に保管するようにと言い聞かされたそうです。会長は幼少時、自宅の蔵で「雪」「月」「花」の四つ切りの乾板を見たことがあると語っています。

歌麿研究の第一人者で市特別顧問の浅野秀剛氏(大和文華館館長)は、乾板の存在は「雪」「月」「花」が栃木市にあったことを裏付け、「栃木市と歌麿の関係」を補強する重要な資料」と話しています。

片岡写真館で見つかった「月」の写真乾板

